

なつ 夏がきた

羽尻利門作 あすなろ書房



「あさから げんきなセミのこえ ことしも あえた なつのおと ちりん ちりりん なつがきた」 まちにまった夏がやってきました。

はじめてのキャンプ

林明子さく・え 福音館書店

はじめてのキャンプ



ちっちゃいなほちゃんは、おお大きい子のキャンプに行くことになりました。たくさんのにもつをせおって、さあしゅっぱつです。

りこうな子ども

むかしばなし
—アジアの昔話—

松岡享子編・訳 こぐま社



ある夜、男の子が人さらいにあってしまいました。男の子はあたまをつかって、なんとかにげだそうとします。アジアのむかしばなしが3話はっています。

マクドナルドさんの やさしいアパート

ジュディ・バレット文

ロン・バレット画 朝北社



マクドナルドさんはアパートのかんりにんです。ある日、おおやさんにないしよで、アパートにやさいをうえはじめました。

2022

夏休みにすすめる本

1・2年生のみなさんへ



※文字を読むのがむずかしい方は、音声版を利用できます。
図書館へご相談ください。

おうちの方へ

ここに紹介する本は、調布市内の読書指導を研究する先生方と図書館の協力で、実践の中から選んだものです。

刊行物番号 2022-60

令和4年7月7日 発行

調布市立小学校
教育研究会図書館研究部
調布市立図書館

表紙写真は

『おつきちゃんとかっぱ』（福音館書店）
『あたまをつかった小さなおばあさん』（福音館書店）
『雨の日の地下トンネル』（アリス館）

より

おっきょちゃんとかっぱ

長谷川摂子文 降矢奈々絵 福音館書店



おっきょちゃんがうらの川であそんでいると、かっぱのガータロがあらわれました。ふたりは川の中のおまつりにいくことにします。

おばあちゃんのわすれもの

森山京作 のら書店



おばあちゃんのおでかけのおともをするトンタ。いろいろなみせによってかえろうとすると、おばあちゃんのつえがありません。

ガラスめだまと きんのつなのヤギ

スズキコージ画 福音館書店



おばあさんの^{むき}髪ばたけを、ヤギが^く食いあらしていました。おばあさんは「でていけたらでていけ！」とどなりましたが、ヤギは出ていきません。

☆ あたまをつかった 小さなおばあさん

ニューウェルさく 福音館書店



あたまをつかって^{ほんじ}万事うまくやってしまうおばあさん。あるとき、はねぶとんがほしくなったおばあさんは…。たのしいお話が8つ入っています。

☆ おばけのジョージ おおてがら

ブライト作・絵 徳間書店



はずかしがりやのおばけのジョージ。
ある日、ジョージのすんでいるホイッティカーさんの家に、どろぼうがやってきます。

☆ おばけやさん 1

おかべりか作 偕成社



小学生の^{しょうがくせい}たもつは、ウサギのポンポーソやおばけといっしょにくらしています。たもつのお店「おばけやさん」では、おばけがいろいろなしごとをおてつだいます。

☆ ゴインキョとチーズどろぼう

ロッダ作 あすなろ書房



チュウチュウ^{どお}通り1番地^{ばんち}にすんでいる、お金もちネズミのゴインキョ。ある日、ゴインキョのもとに「きんきゅう」のてがみがとどきます。

雨の日の地下トンネル

鎌田歩作 アリス館



あまみず^{あまみず}雨水は^{した}どうろの下を流れて川にあつまり、「たてこう」という^{ちか}地下のトンネルへながれこみます。はくりよくいっぱいの^{みず}水の流れや^{ちか}地下の様子をのぞいてみましょう。

およぐ

なかのひろたかさく 福音館書店



いぬ^{いぬ}は
犬かきおよぎ。
ねこも
犬かきおよぎ。
きみは^{なに}何およぎ？

このねこ、うちのねこ!

カール作・絵 徳間書店



いえが^{むら}アけんだけの村にやってきた^{しろ}白いねこは、それぞれのいえでちがうなまえをつけてもらいます。ところが、どのいえでもねこをかわなくてはいけないことになり…。

さかさ町

アンドリュース作 岩波書店



きしゅ^{きしゅ}汽車にのっていたリッキーとアンは、^{せんろ}線路の事故で、しばらくさかさ町で過ごすことになります。なにもかもがさかさまの町、どんなことがおこるのでしよう。

みずとはなんじゃ?

かこさとし作 鈴木まもる絵 小峰書店



みずは、こおりになったり、からだにえいようをはこんだり、すばらしいやくめをたくさんもっています。みずをたいせつにしないではいけないことがよくわかります。

☆はシリーズのあるもの